



始



明治十年二月廿六日

國政兵事

英國海軍省新築ノ大艦〇魯國自由黨就縛ノ話等合セテ四件

律法審判

瀛車ノ衝突ニ因リテ疵ヲ受テタル者價金ヲ得タル話等合テ二件

教育宗教

佛國巴黎學術實驗場ノ話等合テ三件

學術技藝

空氣中塵埃ノ分析等合セテ二件

工商諸業

石炭需用ノ多寡ニ就テ工業ノ盛衰ヲトスルノ說等合セテ二件

各地叢話

巴里府中娼妓ノ情况



五洲近事

發月 曜日 兌

第九號

五洲近事第九號 明治十年二月廿六日發行

○國政兵事

土撒ノ戰鬪ニ由リ歐羅巴諸邦ノ紛議ハ久シク各新聞紙上ニ於テ讀者ノ注目スル所トナリシ一論題ニシテ該件ニ涉リ東邦ヨリ歐米ニ報道スル所ノ近事ハ一日ニ十數項ヲ下メラズ然ルニ又現今魯西亞ノ所領ニ屬スルポーランドノ人民ハ干戈ヲ以テ魯國ニ抗スルノ勢力ナキニ似タリト雖モ少シシ騷擾ノ狀況アリトテ獨逸ノ首府伯ベルリンニ在留スル紐育ニューヨークヘラレド新聞ノ通信者ハ本局ニ左ノ電報ヲ爲シタリ

瑞西國ニ轉籍移住スルポーランド人ノ首長タル者ハ本國ニ止居スル同胞ノ人民ガ頗ル魯國政府ノ暴劇ナル政治ニ苦シムヲ以テコレガ爲メニ保護ノ良途ヲ畫策セザルベカ

ラキルノ旨意ヲサリスブリー侯ニ懇請シタルニ其主トスル所ハ魯國政府ガボーランド人民固有ノ宗教言語ヲ墮滅スルコトヲ痛哀シ此人民ヲシテ魯國ガ土國ニ要求シテ其所領ノスラフ人ニ附與セザムル如キ宗教ノ自由等ヲ占有セシメンコトヲ冀望スルニ在リト云フ

○英國海軍省ノ命ニ由リブラキウスタールノグリイソ氏が擔任シテ新築シタル汽船「アッシスタンス」號ハ英國沿海各地及ヒ東洋諸邦ニ兵士軍馬等ヲ輸送スルノ用ニ供スルモノニシテ其縱徑二百五十「フット」一「フット」ハ我カ橫徑三十八「フット」重量二千二百二十噸一噸ハ凡ク我カ二百七十チ有シ水ニ沒スルコト深サ十五「フット」ニ過ギス三層ノ船板ヲ備ヘ十七個ノ室房ヲ具フ其外觀ハ此船ニリ尙巨大ナルシ

ロコダイル「號」セラピス「號」等ニ類似スト雖モ船内ノ樣般全クコレニ異ナリテ八百人ノ兵士其妻子ヲ容ル、ノ外軍馬兵器糧食ヲ載スルニ足レリ上層ノ船板ニハ客室アリテ凡ソ三十人ノ士官及ヒ其夫人ノ居室寢房ニ供シ其船頭ニ當リタル所ニハ馬廐、兵卒ノ釣寢牀及ヒ浴室等アリテ且ツ其前面ニハ大砲ヲ設置セル一室アリ中層ノ船板ニハ騎兵步兵婦女小兒若クハ輜重ヲ容ル、ノ教室アリ下層ノ船板ニハ糧食其他ノ雜貨ヲ載收スルノ數房アリ此船ハ海軍輜重部ノ將校ブラチンロー氏ガ意匠ニ係リテ特トニ騎兵ヲ選遣ノ地方ニ送輸スルニ適用ナリ従前軍馬ヲ船内ニ載收スルニハ釣具ヲ用ヒルヲ以テ數バ軍馬ヲ傷害セシノミナラズ貴重ノ人命ヲ損亡セシコト少カラザリシニ此新制ニテ

ハ軍馬ヲ曳キ入ルヘキ適當ノ梯路アルヲ以テ更ニ前段ノ
 憂ヲ生スルノ恐レナク船内二百三十七頭ノ馬ヲ容ルベキ
 廐アリテ船ノ兩傍ニ並列シ其裝置頗ル便利安逸ヲ極メ廐
 前通路アリテ馬丁ノ牧草ヲ與フルニモ亦便易ヲ盡クシ且
 ツ空氣ノ流通其他衛生上ノ方法一トシテ具備セザルナキ
 ガ故ニ克ク人馬ノ健康ヲ保全シ得ルハ疑ヲ容ルベカラザ
 ルコトニシテ實ニ英國第一等ト稱スベキ海軍輻重部ノ送
 輪船ナリト云フ

○英國ヨリノ通信ニ據ルニ東邦ノ紛議ニ就キ和戰ノ決ハ
 全ク土國ガ外國ノ指示ニ隨ヒ白耳義國若クハ他國ノ兵伍
 ナシテ土國ノ所領歐洲諸州ノ境界ヲ護衛セシムルコトヲ
 承諾スルヤ否ヤニ在リト雖モ到底平和ヲ保守スルコトヲ

得ザルベシト云フモ亦經言ニ非サルナリ英國人ノ臆測ヲ
 シテ果シテ過ラサラシメバ王國政府ハ前ニ謂フ如キ事項
 ナ承諾セザルハ言フテ俟タズ斷然拒絕シテコレヲ協議ス
 ルニモ至ラサルベシ而シテ外國ヨリ何等ノ策ヲ設ケ何等
 ノ途ヲ求メテ仲裁ヲ講スト雖モ毫モ顧厠回想スルノ色ナ
 シ魯國ニ對シテ云ハン魯兵來ルベシ其欲スル所ノ事ヲ爲
 セヨト

○魯國ニ於テ醫學學校及ヒ諸藝學校ノ生徒男子二十一名女
 子十一名妄リニ人間自由同權ノ說ヲ贊揚シテ罵々コレヲ
 公言シ喋々コレヲ主張シカサン寺院ニ會盟シテ共和自由
 ノ四大字ヲ記銘セル赤旗ヲ揚颺シタルニ由リ政府ヨリ此
 輩ヲ捕縛シテ糾問セルニ更ニ根據スヘキ事理ナクシテ唯

青年ノ血氣ニ因リ此ノ如キ激烈粗暴ノ舉ヲ爲シタルニ止
マリシト云フト雖モ魯國内地ノ情勢ヲ推測探偵スルニ或
人ノ説コハ魯國ニ一ノ自由黨アリテ此書生輩ハ其黨派ノ
モノナルベキヤ否ヤヲ保シ難シ而シテ埃國維也納ヨリノ
通信ニハ項日魯國政府ハ國內ニ於テ陰ニ黨派ヲ結ビ自由
ノ説ヲ主張スルモノアルコトヲ探索發見シタリト云フ
記者曰ク名山大澤其風光佳絶ナラサルニ非ラスト雖モ
虎狼蛇蝎ノコレニ出沒スルガ故ニ或ハ人踪ヲ着ケザル
モノアリ酒肉ハ其味甘美ナラサルニ非ス絲竹ハ其音快
爽ナラサルニ非スト雖モ暴飲沈湎其命ヲ夭シ其産ヲ破
ルモノアルガ故ニ或ハ道德家ノ排斥ヲ免レタルコトア
リ人ノ之ヲ回避シ排斥スルハ山澤酒肉ノ罪歟非歟又

予輩ノ辯析ヲ俟タザルモノアリ夫レ人間社會自由ノ德
ハ大且ツ偉豈名山大澤ノ風光佳絶ナルト酒肉絲竹ノ甘
美快爽ナルトノ比ナラシヤ然リ而シテコレヲ今古ノ事
蹟ニ徴スルニ自由ノ黨名ヲ唱ヘ自由ノ旗幟ヲ掲グルモ
ノ、往々世人ノ嫌惡ヲ受ケ政府ノ排撃ヲ蒙ムルコトア
ルハ實ニ山澤ノ虎狼ニ均シク酒肉絲竹ノ沈湎者ニ同シ
キ輕躁論者ノ罪ニシテ自由ノ爲メニ其冤枉ヲ訴ヘ其不
幸ヲ悲マサルヲ得ザルナリ今魯國專門諸校青年生ノ如
キ其勉ム可キヲ勉メズ其修ム可キヲ修メズ無名ノ暴舉
ヲ起シテ其貴重ナル身體ヲ羈縛セラレ自由ヲ求ムルノ
虚聲ヲ揚ケテ自由ヲ失フノ實蹟ヲ得併セテ自由ノ主義
ヲ屈辱スルニ至ルハ憎ミテモ尙餘マリアル者ト謂フベ

シ凡ソ洋ノ東西ヲ論セス斯クノ如キ輕進妄動ノ自由論者其國內ニ跋扈スルトキハ其人民ト政府トナシテ竟ニ又自由カ又民權カト之ヲ家常茶飯視セシムルニ至リ其國民自由ノ眞面目ヲ發見スルノ期マス遠クシテ其政府國權ヲ掌握スルノ念マス固カルベシ我邦ノ青年學生ハ駭々實學ノ圃奥ニ進入シテ空論妄議却テ自由ヲ屈辱スルノ輕舉ナケレバ政府人民モ能ク自由ノ尊フベク敬ス可キヲ了知シ之ヲ愛シ之ヲ好ム誠ニ山澤ノ風光ト酒肉絲竹トノ比スル所ニ非ルナリ予輩ノ幸福何ヲ以テカ之ニ加エン然リト雖モ名山大澤ハ虎狼蛇蝎ノ好ブテ出沒スル所口酒肉絲竹ハ人ノ沈湎シ易キ所口自由ノ名義ハ輕躁論者ノ常ニ濫用スル所口亦恐ルベキカナ

○律法審判

英國ランカスシャー郡名ニ達スル鐵道
ニテ昨年中列車ノ疾走スルニ方ヲリ過ツテソノチエスト
ルニリポルトン府名ニ赴カントスル所ノ物貨ヲ載セタル
一列車ニ衝突セシコトアリテ幸ヒニ人命ヲ損亡セザリシ
ト雖モ數人ニ重傷ヲ蒙ラセ終身ノ不具トナラシメタルモ
ノアリリバルプール府ノ綿商スウエル氏及ヒメンチエス
トル府製紙會社ノ社員キルシ氏ハ傷痕殊トニ重キヲ以テ
該鐵道會社ヨリ相當ノ償金ヲ得ンコトヲ法廷ニ告訴シ法
官ノ審判ニ由リスウエル氏ハ四百二十五磅凡ソ我カ二千
キルシ氏ハ千磅凡ソ我カノ償金ヲ領受セリ
○ダ、トールビル氏ハ倫敦府ニ於テ法廷ノ代辨者ヲ業トス

ル人ナルニ昨年七月中其妻ヲ伴ヒ歐洲各地ヲ歴遊シ、
 地利ニ在ルトキ一日事故アリテ其妻ト爭論ノ餘憤怒ニ堪
 へズ竟ニ不良ノ心ヲ起シコレヲ打撃シテ死ニ至ラシメタ
 ルノ舊事項日露發セルヲ以テ捕縛ニ就キ檻倉ニ禁錮セラ
 ル蓋シ同氏ハ近日墺國政府ニ送付セラレベシト云フ

○教育宗教

愛爾蘭上議院ノ議官ハ會集論議シテ、
 シトリヤ國一等判事アール、バリー、氏ハ同國首府ノルボル
 ノ大學校ノ設立ニ參與シテ大ニ功アルガ故ニ其德ヲ賞揚
 スルカ爲メニ法學博士ノ尊稱ヲ附與スルコトヲ決シ且ツ
 愛國ノ大學校ニ於テ宗教學得業士ノ稱號ヲ附與スヘキ學
 科ノ教則ヲ定メタリト云フ

○佛國ノ理學化學等ニ進歩シタルハ素ヨリ世人ノ能ク了
 知スル所ナリト雖モ今冬ノ學期ニ教課表ヲ公告シタルモ
 ノニ因ルトキハ各科ノ學術實驗場ノ夥多ナル實ニ目ヲ驚
 カスニ足ルモノアレバ即チ茲ニ其著名ナルモノヲ撰ンテ
 讀モノ、一覽ニ供ス而シテ其總數ハ巴里府中ニテ四十局
 ナリト云フシウツエンベルヂエー氏局長ノ化學局○フレミー
 氏同上、已ノ化學局○ド、ラフォース氏ノ礦學局○マケレル氏
 ノ理學局○ベルテロイ氏ノ有機化學局○ウユルツ氏ノ生理
 化學局○ドイブレー氏ノ地質學局○ギュシヤルトル氏ノ植
 學局○ミユン、エドワール氏ノ解剖局○ペール氏ノ生理局
 ○ラカス、ヂナエー氏ノ動物學局○ロベン氏ノ病
 體解剖局等是レナリ

○英國政府ヨリ撰任シタル英譯書約全書校訂委員ハ過日「ゼリユサレム、チエソプル」會議堂ニ於テ第四十一次會議ヲ開キ「エセツク」ノ篇マデヲ校了シ且ツ新約全書校訂委員モ同所ニ於テ第六十五次會議ヲ開キ「エピストル」ノ篇第四章ヨリ「ヒプリユ」篇マデヲ校了シタリト云フ

○學術技藝

現今英國倫敦府ノ公立病院ニ於テ療養ヲ加フル所ノ痘瘡患者ハ七百二十二名ノ多キニ達シ而シテ昨年十一月の中ハ同病ノ患者僅ニ百七十八名ニ過ギスト蓋シ春分ハ痘瘡ノ傳播シ易キ時節ナレバ宜シ其預防ノ方法ニ注意セサルベカラズ

○佛人ガストン、チヤン、シエー氏ハ多年苦心シテ空氣中ニ

飛散セル塵埃ヲ分析セシニ其三分ノ一ハ燃性物ニシテ三分ノ二ハ鑛性物ナリ數回試驗チナシタルニ其含有スル所ノ鐵分ハ常ニ同比例ノ數ヲ得タリト云フハ實ニ奇ト稱スヘキナリ
輓近ノ新說ニ其鉄ハ多少皆ナ磁氣ヲ含有スト云フ

○工商諸業

蒸氣機關ノ發明ニリ工商諸業大ニ隆昌ニ赴キ近年諸國ニ於テ需用スル石炭噸數ノ増加セシハ驚クヘキコトニシテ各國其耗費スル所ノ噸數ノ多寡ヲ比較スルニ其國人智開達ノ點度ト必ス相適應ス一千八百七十四年中全地球上ニ於テ耗費シタル石炭ハ總計二億五千萬噸ニ噸ハ凡ソ我カ百八十錢ニシテ其半額ハ獨、大英一國ノミノ所用タリ其三十分ノ一ハ北米諸州ノ所用タリ其他ハ歐洲諸邦英領植民地

及ヒ支那日本等ニ於テ耗費セシ額ナリキ英國ノ如キ一小島ニシテ斯クノ如キ多量ノ石炭ヲ費スハ則テ其通商航海百工製造ノ盛ナル國民ノ富有ナル獨リ萬國ニ冠絶セル所以ナリ且ツ同國所産ノ石炭ハ世界有名ノ美質ニシテ今ノ如ク毎年多量ヲ耗費スレトモ猶四百年ヲ經ザレバ炭坑ナシテ空虚ナラシムルコト能ハスト云フ英國ニ次クモノハ米國ニシテ年々需用ノ額目今英國ニ及バスト雖モ炭坑ノ多キハ英國ニ數倍セリペンシルベニヤ州ノ石炭地層ハ北米諸炭坑中ノ最大最長ナルモノニシテ一千八百七十四年中該州ヨリ掘出シタル石炭二千九百五十萬噸其内千九百萬噸ハ無焰炭焰氣少ナク地瀝青チナリオハイオ州及ヒイルリノイ洲ハ地瀝青質ノ炭各三萬噸インヂヤナ州五十

萬噸ミツヅアリー州及ヒピルギニヤ州ハ共ニ七十萬噸ケンタキー州ハ三十五萬噸アイチハ州ハ三十萬噸テンチツシ州ハ二十萬噸ナリ其他數州共ニ二十萬噸ニシテ其内褐色炭ハ合セテ三十五萬噸ナリ然レドモ此數常ニ同ク止マラス工商諸業ノ進歩ト共ニ逐次増加スルコト至ルベシト
○英國ハ昨年十二月中例年ノ如ク降雨頗ル多シト雖モ小麥ノ生長ヲ損傷スルニ至ラズシテ大ニ收穫豐饒ノ兆アルガ故ニ穀物ノ輸入ハ僅少ナレトモ亦其價少シク低下ニ赴キタルニ近來全ク供給掛ク需用多キノ事理ヲ以テコレヲ購求センコトヲ欲スルモノ困難ヲ極メ又竟ニ價ヲシテ騰貴ナラシムルニ至リ且ツ東邦ノ紛議等ニ由リ尙一層騰貴ニ赴クノ勢アリト云フ

○各地叢話

巴里府中人ノ會集スル地ニ於テ一日シテ娼妓ト看取スル所ノ婦人ニ逢着セザルナシ蓋シ佛蘭西國ニ於テハ娼妓ヲ稱シテ「デミモン」半世界ノ義ニシテ公然社會ノ交ト云フ際ヲ爲スコトヲ得サルノ稱ナリ凡ソ劇場、酒樓、歌舞堂等ハ最モ娼妓ノ雲集スル所ニシテ上等社會ノ婦女ハ幾ソド地ヲ掃テ無キガ如シ嘉客ノ巴里ニ淹滯スルコト凡ソ一週間ヲ過grenバ必ス府内娼妓ノ夥多ナルヲ推知スヘシト雖モ政府ノ申報ニ記載スル如キ三萬五千人ノ巨數ニ達ルヲ了識セサルベシ娼妓ハ佛國ノ憲法ニ於テ公認スルモノニシテ婦女己レノ生計ヲ營ムガ爲メニ娼妓ト爲ランコトヲ欲スルトキハ警視官ヨリ營業免許證札ヲ交付スルノ制規ナリ府内娼妓ノ鑑札ヲ持シ公認セ

ラル、モノ五千人其内公認ヲ受ケタル妓樓ニ止居シ其他ハ皆各自適意ノ家宅ニ寄寓ス而シテ免許ヲ受ケズシテ密ニ賣淫スルモノ三萬人餘ニシテコレヲ稱シテ街娼ト云フ下等ノ酒樓及ヒ劇場等ニ群集スルモノハ皆此種ノ娼妓ナリ此ノ如ク密賣淫スルモノヲ搜知スルトキハ警視官吏コレヲ勾引シテ本署ニ送致シ且ク公認ヲ受ケタル娼妓ハ一週一回必ス陰具ノ検査ヲ受ケタルコトニシテ若シ此規則ニ違犯スルモノハ罰金及ヒ禁錮ニ處分セラレ而シテ醫官ノ陰具ヲ検査シテ惡疾ニ罹ルト認ムルトキハ其娼妓ヲ病院ニ送致シ全愈ニ至テ後コレヲ放歸セシムト云フ

○附錄

伯克爾氏文集抄譯

大塚綏次郎郵送

婦女ノ權勢ハ智識ノ進步ニ影響アルコトヲ論ス(前號ノ續キ)

而シテ現今ニ於テモ猶羅馬人ノ餘勢ハ佛蘭西獨逸ニ感響スルハ吾輩ノ目擊親炙スル所ナリ然ルニ吾輩ハ甚ダ不可思議ト思考セサルヲ得サルモノヲ看出セリ看ヨ羅馬人ノ靈智靈能ノ結果ナル彼ノ萬古不朽ノ模範ナリシ律例書ニ於テハ婦女ヲ人トセヌ物ト看做セシニアラスヤ是ヲ以テ吾輩ハ羅馬ノ婦女ハ全ク權理ヲ剝奪セラレ做氣尊大ナル主長ニ只管服從セシヲ知ル又吾輩カ往古繁榮セタル其他ノ諸國ニ於テ其景況ノ如何ナリシヲ知ラシハ希臘ノ文學ヲ學ヒツノ伶俐活潑ナル希臘人カ如何ニ自ラ尊大ニシ如何ニ輕視シ如何ニ屈辱シテ婦女ヲ接遇セシヤ自ラ判然

タルヘシ實ニ希臘人ハ婦女ヲ同類トセス玩弄物ト見做セシナリ是ヲ以テ吾輩ハ希臘ノ婦女ハ希臘カ最開化セシ時代ニ於テ最開化シタル地方ニ於テモ少シモ開化進步ニ影響ヲ爲サ、リシヲ知ル今夫歐洲近代ノ文明國ニ於テハコレト反シテ婦女ノ權勢ト開化ノ擴張ト並ヒ進ンテ其速力殆ンド相等シ吾人ハ何ソソ其レ慶福ナルヤ諸君試ニホーマーノ時代トプラトリー及ヒ同時ノ記者ノ時代ト比較スヘシ諸君必ス希臘人ノ生活ノ景況全ク相反對スルヲ見テ吃驚セン一般尋常ノ算計ニ因レハホーマートプラトリート時代ノ相隔離シタル四百餘年ナリ此間希臘人ガ生活ノ術及ヒ暗想ト實際トノ智識ニ於テ種々大ニ進歩セシハ史乘ニ徴シテ明了ナリ然リト雖モ此ノ運轉ノ際ニ當リテ婦女カ

ヲレニ關涉セシハホーマーノ時代ヨリ却テプラトローノ時
 代ニ僅少ナリ是甚ク異シムベシ一説ハ之ヲ時勢ニ歸シ一
 説ハ之ヲ場所ニ歸ス西巴拉多ニ於テハ婦女ノ權勢ニ強キ
 コト雅典ニ勝レリ而シテ西巴拉多人ハ不學粗暴ナリシニ
 雅典人ハ鄭重文雅ナリ此二者互相齟齬セルコト實ニ甚シ
 ク其原因ヲ推究スルハ珍奇ナルコトト雖モ今爰ニ諸君ニ
 一言シテ足ルベシ抑モ古代ノ開化ハ一方ニ偏倚セルモノ
 ニシテ一ヲ進メントスルトキハ一ハ退キ社會全體普ク前
 進セザル所以ノ徵候ナリ己下次號

編輯兼印刷人 羽山逸也

○社告

海外ノ奇事異聞ヲ敝社ニ報知スルノ惠愛ヲ有シ或ハ本紙
 ノ配達郵送ヲ欲セラル、所ノ諸君ハ賣捌所東京丸家善七
 若クハ報告社宛ニテ貴書ヲ投寄アラソク乞フ

五洲近事社中敬白

定價一冊四錢○前金五冊十八錢○全十冊卅五錢○全
 廿冊六十八錢 府外ハ別ニ郵稅ヲ受ク

賣捌所

- 東京日本橋通三丁目 丸家善七
- 全本郷元町壹丁目 報告社
- 全本町三丁目 瑞穂屋卯三
- 全藥研堀町 報知社
- 全湯島松住町 島屋平七

全飯田町二丁目
 全虎之門外琴平町
 全新橋南鍋町九番地
 全外神田御成道五軒町
 全銀座四丁目十二番地
 全神田美土代町四丁目
 全駿河臺袋町一番地
 大阪心齋橋通北久寶寺町
 京都寺町通三條上ル
 橫濱辨天通二丁目
 愛知縣名古屋本町八丁目
 全三州西尾本町
 越後國長岡
 上州高崎田町
 紀州和歌山本町二丁目
 愛知縣名古屋石町一丁目

佐藤正藏
 靜霞堂
 綴籍舍
 擁書城
 長岡治三郎
 橋屋作太郎
 下鄉圓次郎
 丸家善藏
 丸家善吉
 丸家善八
 丸家善八
 鹿島屋重兵衛
 大橋佐平
 菊屋源作
 知新堂分舍
 富永孫六

終

